

# 木更津市消防団だより

## 回覧

発行元  
木更津市消防団  
TEL 22-0119  
(警防課)  
2018年4月発行  
VOL.31



バック  
ナンバーへ



# 纏まとい

## 2018. 春号



木更津市消防出初式が、平成30年1月14日(日)旧市役所敷地内で行われました。  
式典では、消防職、団員への表彰に続き、地曳貞夫消防団長より、消防団員をご家庭で支えていただいた25名の御婦人方へ内助功勞の感謝状贈呈をさせていただきました。  
(当日は、皆様のご都合により4名の御婦人方への贈呈となりました)



式典に引き続き消防署と消防団の連携総合訓練が、機能別分団女性部も参加し実施されました。今回の訓練は、昨年、埼玉県三芳町で発生した大規模倉庫火災を想定し、消防団による初期消火や付近の警戒。女性部による応急救護を実施。後半には梯子車などによる一斉放水が行われました。



平成30年2月18日(日)木更津市消防本部、木更津市消防団による木更津市春季消防演習が実施されました。  
この演習は、千葉県東方沖を震源とする直下地震が発生し、市内では、震度5強を観測したという想定に基づき開始されました。

### 春季消防演習

発災後、市内三ヶ所【旧市役所敷地内】、【江川海岸駐車場内】、【中郷丸周辺】で、大規模火災が発生したという想定で中継消火訓練が行われました。  
なお、この演習は、消防団員の連携強化並びに土気高揚を図ることを目的として実施致しました。





# アウトドアレジャーでの危険と対処法



これからの季節、山や川へアウトドアレジャーに出かけられる機会も増えてくるかと思いますが、そこでアウトドアレジャーの際に起こり得る危険と対処法をまとめてみました。

## 動物に傷つけられた！

キャンプ場やトレッキングコース、川辺などで不意にサルやイノシシ、ヘビなど動物と遭遇することが考えられます。その際の対処方法をまとめてみました。

### ●サルの場合

- ・サルは集団で生活していますので、縄張りを犯さないように、鳴き声が聞こえたら、不用意に近づかないこと。
- ・出会ってしまった場合は、慌てて逃げ出したり、大声を出したりしないこと。
- ・背筋を伸ばして、手足を大きく広げて自分を大きく見せながら後退します。また、サルに当たらないように石を投げて威嚇しながら後退することも有効です。

### ●イノシシの場合

イノシシは突進してきますので、茂みがガサガサと音がした場合は、木の上や岩の上に逃げるようにしてください。なお、噛み付かれ

た等により、怪我をした場合

### 【応急手当】

- ・患部を流水でよく洗い、清潔な状態にし、皮膚が剥がれていない場合は、刺激の少ない石鹸でよく洗う。
- ・患部を消毒液で消毒し、ガーゼか布で患部を覆う。
- ・出血が激しい場合は、ガーゼか布の上から、患部を押さえる。(圧迫止血) また、腫れが強い場合は、冷たいタオルや氷のうで患部を冷やす。

### ●毒へびの場合

- ・動物の爪や牙には細菌がついており、破傷風や狂犬病などの感染症を引き起こす可能性があるため、速やかに医療機関を受診しましょう。
- ・マムシやヤマカガシは、積極的に人を襲うことにはないので、発見したら近づかないようにしましょう。草むらやヤブを歩くときは注意深く行動し、大きな岩の間などにいる場合もあるため、むやみに手をつつままないようにしましょう。
- ・マムシに噛まれると、激痛があり、5〜10分で患部が腫れてきます。
- ・ヤマカガシに噛まれると、激痛や腫れは生じないが出血が止まらなくなる場合があります。

### 【応急手当】

- ・むやみに動くと毒が全身にまわりやすくなるので、安静にし、噛まれた部分より少し心臓に近いところを、血管が少し浮き上がる程度に縛ります。
- ・傷口に口をあてて、毒を吸い出して吐き出す。ただし、口内炎など傷があると、そこから毒が入ってしまうことがあるので、ポイズンリムーバーを準備しておくのが良いでしょう。



(ポイズンリムーバー)

- ・心拍数が増えるような運動を避け、患部を出来るだけ動かさないようにし、すぐに医療機関を受診しましょう。
- ・毒液を浴びたら、水で洗い流して早急に医療機関を受診しましょう。
- ・治療のため、どのようなへびに噛まれたか記録しておきましょう。スマホで撮影しておくのも有効です。

## 虫に刺された！

ここでは、危険性が高いスズメバチと、マダニについてまとめてみました。

### ●スズメバチの場合

- ・スズメバチは黒いものに攻撃性を刺激されるので、予防法としては肌の露出は避け、黒っぽい服装は避ける。
- ・甘い飲み物によってくるので、放置しない。
- ・巣の周囲に近づくと「カチカチ」と警戒音をたてるので、耳にしたら速やかに退避する。

### 【応急手当】

- ・刺されたら、続けて刺されないよう、速やかにその場から退避する。
- ・毒針が残っていれば、指ではじくか、ピンセットでつまんで毒針を除去します。
- ・刺された場所を指でつまんで毒を絞り出すか、口やポイズンリムーバーを用いて毒を吸い出す。
- ・傷口を流水で洗い流す。
- ・かゆみ止め軟膏を塗り、患部を冷やして病院へ。
- ・ハチ毒に対してアレルギーのある人は、アナフィラキシー・ショックを発症する場合があります。全身の震え、気分が悪い、吐き気、意識がない等の症状が出た場合は、至急救急車を要請してください。

### ●マダニの場合

マダニはヤブの草の葉の裏等に潜み、呼吸や体温、動きに反応して吸着するので、草むら、やぶの中には不用意に入らない。

- ・やぶの中に入る場合は、肌の露出部分を服などに虫除けスプレーを散布しておくこと、ある程度の予防効果があります。
- ・刺された場合の自覚症状は少ないことが多い。
- ・患部が赤く腫れ、頭痛や発熱、筋肉痛を伴うこともある。

### 【応急手当】

- ・刺されているのを発見した場合、刺されてすぐであれば、指やピンセットで取れます。また、ワセリンやオイルを塗ることで、マダニが呼吸できなくなり、窒息して落ちる場合があります。マダニは口からセメント様物質を出して吸着しますが、これが固まるまで半日程度を要するので、固まるまでに取るのが望ましい。
- ・マダニが媒介する感染症としては、日本紅斑熱、重症熱性血小板減少症候群などがあることから、マダニが取れたら、感染症予防のため傷口を消毒しましょう。
- ・無理に取り除こうとすると、マダニの口が皮膚に残ってしまい、炎症を起こすので、無理に取らず、医療機関で切開除去してもらいましょう。



● ヤマビルの場合

- ・ヤマビルは溪流沿いの山林、山麓や谷間の湿地、湿った草の上や樹木、雨上がりの山道などで多く見られます。
- ・人間や獣類の呼気に反応して服や靴の隙間に入り込み、皮膚の柔らかいところを狙って吸着、吸血します。
- ・吸血された時の自覚症状はほとんどありません。
- ・肌の露出を抑えた服装とし、草むらなどに不用意に入らないようにしましょう。
- ・靴に忌避剤や洗剤を散布しておく、ある程度の予防効果があります。

【応急手当】

- ・ヤマビルに吸血されたら、かゆみ止めの薬やアルコール類を付ける。タバコの火を近づけるなどすると、落ちる場合があります。
- ・ヤマビルが落ちたら、傷口を流水でよく洗って、かゆみ止め軟膏を塗り、絆創膏などで圧迫止血します。
- ・ヤマビルを引っ張るなどして無理にはがすと、ヤマビルの口がそのまま残ってしまい、傷口の回復が遅くなるので、やめましょう。

植物にかぶれた!

山菜採りなどで、ヤブに入った際に植物にかぶれることがあります。ここでは、代表的なウルシ類についてまとめてみました。

● ウルシの場合

- ・ウルシには、主にヤマウルシ、ツタウルシ、ヤマハゼなどがあります。
- ・ウルシの樹液に触ると、かゆみを伴う炎症、水ぶくれが生じ、後に激痛に襲われることがあります。
- ・直接樹液に触れなくても、近くを通ったり、葉を焼いた煙に近づいただけでかぶれる場合があります。



(ツタウルシ)

(ヤマウルシ)

【応急手当】

- ・かゆみやかぶれが生じたら、掻いたりこすったりせず、流水でよく洗い流し濡れタオルなどで患部を冷やす。
- ・副腎皮質ホルモン軟膏を患部に塗る。その後速やかに医療機関を受診しましょう。

あなたの地区の消防団

木更津市消防団配備状況

消防団員 559名(うち女性13名) ☆定数600名  
(平成29年12月1日現在)

- ⊙ ...消防本部・消防署
- ⊙ ...分署・出張所
- ① ...個部の詰所
- .... ...分団境界線



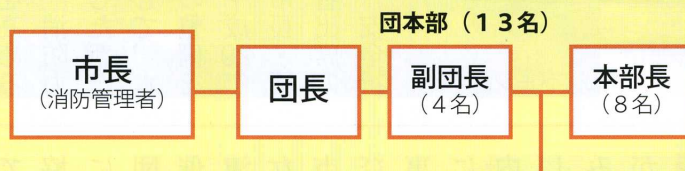
消防団員を募集しています

消防団員は、日頃は各自の職業に従事し、いざ災害が発生した時には、「自分たちのまちは自分たちで守る」という風土愛護の精神に基づき、火災・風水災害等の出動をはじめ、予防活動各種訓練等の防災活動を行いながら市民の身体生命、財産を守るために活動しています。

☆木更津市に居住、在勤、または在学する18歳以上で、健康な人なら男女問わず入団出来ます。

問い合わせ先 木更津市消防本部消防防課 (22)0119 またはお近くの消防団まで

組織図



- ★ 式典や大会、訓練などの計画立案
- ★ 広報活動、広報紙「纏」の発行
- ★ 水・火災等の出動および警戒
- ★ 式典・各大会等の指揮

各分団組織

分団長 (1名) — 副分団長 (2名)

各部組織

部長 (1名) — 班長 (2名) — 団員

	個部数(人数)	車両(台数)
第1分団(中央地区)	2個部(32)	ポンプ(1)小型ポンプ(1)
第2分団(波岡地区)	5個部(72)	ポンプ(1)小型ポンプ(4)
第3分団(清川地区)	4個部(49)	小型ポンプ(4)
第4分団(岩根地区)	7個部(92)	ポンプ(2)小型ポンプ(5)
第5分団(鎌足地区)	3個部(45)	ポンプ(1)小型ポンプ(2)
第6分団(金田地区)	7個部(101)	ポンプ(2)小型ポンプ(5)
第7分団(中郷地区)	4個部(57)	小型ポンプ(4)
第8分団(富来田地区)	7個部(87)	ポンプ(1)小型ポンプ(6)
機能別分団 女性部	(11名)	

※第2分団・第3分団に女性各1名



# 第40回

# 早出し放水 競技大会

平成29年11月5日(日)に、旧木更津市役所敷地内にて早出し放水競技大会が実施されました。

今大会から、小型ポンプの出場チームが増えたことにより、2ブロックに分け予選を行い各ブロックの上位3チームが優勝を争う形に変更になりました。

## 大会の結果

### 《ポンプ車の部》

- ▽優 勝 4分団3部(久津間)
- ▽準優勝 1分団2部(太田・諷)
- ▽3 位 2分団1部(桜井)
- 《小型ポンプの部》
- ▽優 勝 4分団7部(旧高柳)
- ▽準優勝 4分団2部(江川)
- ▽3 位 2分団5部(上烏田)



## 優勝チーム紹介



### 《ポンプ車の部》 4分団3部

指揮者 泉口高広 1番員 三浦真希  
2番員 江尻友也 3番員 飯塚春樹  
4番員 飯塚大輔

### 部長コメント 烏我龍太郎

この度、早出し放水競技大会に優勝する事が出来、団員一同大変嬉しく思います。

各団員の仕事の関係もあり、なかなか都合がつかない中での練習でしたが、「自分達の地域は、自分達で守る」という意識のもと、団員・先輩方・地域の皆様・家族など様々な方のご協力を頂き優勝という最高の結果を得られた事に感謝申し上げます。



### 《小型ポンプの部》 4分団7部

指揮者 鈴木真人 1番員 安藤優  
2番員 重城和博 3番員 藤平樹起

### 部長コメント 渡邊 信孝

私達、高柳消防団は、今回が現在の車両で出場する最後の早出し放水競技大会ということもあり、優勝を目標に練習に取り組んできました。

中々36秒の壁を切ることが出来ずにいましたが、正確に水を出すことを優先にしてみました。今回の記録は要員はもろろん、全部員で勝ち取れた物だと思っています。

## 消防本部新庁舎 安全祈願祭

近年複雑多様化する災害・事故への対応や平時の火災予防・市民の防災意識を高めるための啓蒙活動など、消防力の充実強化を目的とした新たな地域防災の拠点として、木更津市消防本部庁舎の整備を進めていましたが、平成29年10月11日(水)に、市長・団長を始めとした関係者出席のもと、工事に先立ち、安全祈願祭が挙行されました。



完成イメージ図

## 女性消防団員 活性化シンポジウム

平成29年11月28日(火)にポートプラザ千葉を会場として、公益財団法人千葉県消防協会が主催し、千葉県の後援により、平成29年度女性消防団員活性化シンポジウムが開催されました。県内から木更津市3名を含む約130名の女性消防団員が参集し、市原市、佐倉市、大網白里市、及び木更津市の消防団より活動事例が報告されました。最後に、情報交流会が行われ、県内の女性消防団員が一堂に会し、所属の団を超えて話が弾み、また名刺交換などの交流が図られました。

